

令和 4 年度第 2 回多面的機能支払交付金第三者委員会

参考資料

参考資料1	令和 5 年度版「多面的機能支払交付金のあらまし」 SDGsのページ(抜粋)		P1
参考資料2	静岡県「農村と企業・大学のマッチング支援ポータルサイト」への多面版 SDGs ローカル指標活用イメージ		P3
参考資料3	一般向け説明資料(活動組織の構成員・地域住民向け)		P7
参考資料4	SDGs 目標を用いたカレンダー試作版(抜粋)		P9
参考資料5	企業向け PR 資料		P11
参考資料6	多面的機能支払の活動と SDGs の整理表(案)		P13
参考資料7	小学生向け学習動画の PR 資料		P17
参考資料8	小学生向け学習コンテンツ(マンガ及び動画)公開 プレスリリース及びマンガ抜粋		P19
参考資料9	多面的機能支払交付金 令和 5 年度予算概算決定 説明資料		P23
参考資料 10	多面的機能支払 SDGs アイディアシート		P25

SDGs（持続可能な開発目標）とは貧困、気候変動や紛争など世界中の問題の解決を目指す目標のことで、2015年に世界中の国々が集まって話し合う国連総会で決定されました！



本交付金とSDGsの関わりがより詳しく記載されております。ぜひQRコードを読み取ってご覧ください!!



多面的機能支払の活動は農業・農村の持続的発展を通じて17の目標のうち15の目標（目標2～9、11～17）達成に貢献しています。下記の事例を見てみましょう！

共同活動の例	活動による効果	SDGsへの貢献
例 1) 生き物調査  活動組織と地域の子も達等が田んぼや水路に生息する生き物を観察する取組。	①地域の学校等と連携することで子ども達に農業生産活動が生態系保全につながっていると学ぶことができる。 ②世代間との交流により、コミュニティが形成・強化され、地域の自然環境が保全されることにつながる。	SDGsへの貢献 ※多面版SDGsの目標文になっています 目標 4 地域内外の人に質が高い教育、生涯学習の機会を提供する。 目標 11 住み続けられる地域を作る。 等
例 2) 草刈り・泥上げ  農地やため池周辺の草刈りと水路の泥上げをする取組。	①安定的な農業生産にとって必要不可欠な農地や水路、ため池などを適切に保全管理している。 ②保全管理が行き届いていることで異常気象時等の被害軽減につながる。	目標 2 持続可能な農業生産を支える。 目標 13 気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。 等
活動の企画・運営の例 例 3) 多様な人材が参画した活動  非農業者や女性や子ども等多様な人材が植栽活動等の活動に参加することや、組織の運営に関わる等の取組。	老若男女、地域内外問わず、女性や子どもが活動組織の計画策定や運営等に参画し、多様な主体の活躍の場を創出することで、関係人口が拡大し、農村振興へつながる。	目標 3 やすらぎや福祉の機会を提供する。 目標 16 多様な主体の参画による地域づくりを促進する。 等

TOP 「むらマッチ」とは？ 農村をさがす 企業・大学をさがす 共働事例 相談・お問い合わせ

※制作中のイメージです。

農村 × 企業・大学 「むらマッチ」

ニーズと得意分野をマッチング。



農村の方はこちら

企業・大学をさがす

企業・大学 検索画面へ



企業・大学の方はこちら

農村をさがす

農村 検索画面へ

「むらマッチ」とは？

農村、企業・大学の共働をマッチングする「むらマッチ」の活用方法をご紹介します。

相談・お問い合わせ

企業・大学・農村の皆さまの、活動や支援についてご相談方法。

マッチング事例

農村企業マッチングの事例をご紹介します。

むらサポ

まずは情報収集やイベント参加から、という方は「むらサポ」に登録！

新着情報

関係人口
2022/10/12
【静岡市】静岡県森づくりミーティング・オンライン①【先進事例報告】アートが豊かな関係人口を育む
SDGsに貢献（事業者向け） 農村募集

2022年11月3日
【沼津市】秋のお茶摘みとお茶づくりと工場見学！美味しい茶飯・お茶たぐら・お土産付
SDGsに貢献（事業者向け）

2022年9月1日～2022年12月31日
【富士市】伝えたい！私が見つけた魅力ある富士山！第5回富士山インスタフォトコンテスト開催中
農村募集

2022年11月3日（木・祝）
【沼津市】秋のお茶摘みとお茶づくりと工場見学！美味しい茶飯・お茶たぐら・お土産付
SDGsに貢献（事業者向け）

全ての新着情報

むらサポ本体「新着情報」に新規カテゴリを設けそこに登録された記事を自動表示します。
■親カテゴリ「むらマッチ」
■子カテゴリ「SDGs貢献（事業者向け）」
■子カテゴリ「農村募集」
<https://www.shizuoka-murasapo.net/info/>

★むらサポの記事のカテゴリについてワンストップ窓口の皆さまにもご協力をお願いしますので、むらマッチのオープンの前にまたご案内します。

活動レポート

2022.00.00
【静岡市】ネットヨタ静岡 お茶摘み体験

2022.00.00
【沼田市】大学

2022.00.00
【島田市伊久美】無農薬栽培作物を使用したビールとアルコール入レモネード完成！

2022.00.00
【川根本町】川根ならではの商品をネットでショッピング！

全ての活動レポート

むらサポ本体「活動報告」新規カテゴリを設けそこに登録された記事を自動表示します。
■親カテゴリ「農村企業マッチング」
<https://www.shizuoka-murasapo.net/activity-report/>

農村 × 企業・大学
「むらマッチ」

TOP | むらマッチとは？ | 農村をさがす | 企業・大学をさがす | 共働事例 | 相談・お問い合わせ

しずおか農村サポーター『むらサポ』 プライバシーポリシー

Copyright © しずおか農村サポーター むらサポ All Rights Reserved.

TOP

「むらマッチ」とは？

農村をさがす

企業・大学をさがす

共働事例

相談・お問い合わせ

農村 × 企業・大学
「むらマッチ」

※制作中のイメージです。

むらマッチTOP > 農村をさがす > 農村詳細

農村を
さがす

◀ 検索結果に戻る

NPO法人せんがまち棚田倶楽部 西部



● 組織形態

NPO

● 1回毎の受入可能人数

人数応相談 大人 子ども 学生

● 所在地

静岡県菊川市〇〇〇〇〇 ▶ 地図

● こんな事ができます！

農作業 景観保全 動植物保全 体験講座 農水産物生産・加工 学校・ゼミ活動
その他／棚田オーナー、生きもの教室

● 地域資源

農地 休憩所 駐車場
その他／千軒の棚田と、世界農業遺産「静岡の茶草場農法」

● 協働で望むこと

耕作放棄地対策 施設整備
その他／茶草場農法の知名度アップと、お茶の活用、地域内外の交流

● ひとことメッセージ

現代で米づくりをするには効率の悪い棚田。ですが、この美しい風景は、日本人の心にある、失いたくないふる里の姿です。この棚田の小さな命の世界は、生きものと人・農村と都市とが、つながり合っていることを教えてください。

棚田と茶草場が育む多様な生命と、かけがえのない美しい景観を守りながら体験を重ねることで、日々の暮らし方、働き方にも役立つ気づきが、きっとあるはずです。

基本情報

- 組織名 NPO法人せんがまち棚田倶楽部
- 所在地 静岡県菊川市〇〇〇〇〇〇
- 担当者 事務局長 〇〇〇〇〇
- 連絡先 日中電話対応が難しいため相談フォームからご連絡をお願いします

▶ ホームページ

▶ 美しく品格ある景

▶ 棚田・里地くらぶ



● SDG s 達成目標



【目標6】 地域における水質を保全する。



【目標13】 気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。



【目標14】 海洋・海洋資源を保全する。

この地域に興味がある方は、こちらの相談フォームから

相談窓口に送信されます。相談窓口から具体的な相談内容をお聞きしたうえで、農村を紹介いたします。

※制作中のイメージです。

相談フォーム



そのほかのお問い合わせはこちらから。

[其他のお問い合わせ](#)

NPO法人せんがまち棚田倶楽部の 活動実績



棚田米づくりで社員のコミュニケーションの活性化

[西部](#) [保全](#) [地域資源活用](#)

鈴与（株） × NPO法人せんがまち棚田倶楽部

社員や地域との交流の場とオンラインの日本酒づくり



棚田の大規模な復田とピオトープ作り

[西部](#) [保全](#) [地域資源活用](#)

（株）沖開発 × NPO法人せんがまち棚田倶楽部

重機が必要な作業に地元企業が活躍



[◀ 検索結果に戻る](#)

農村 × 企業・大学
「むらマッチ」

[TOP](#) | [むらマッチとは？](#) | [農村をさがす](#) | [企業・大学をさがす](#) | [共働事例](#) | [相談・お問い合わせ](#)

[しずおか農山村サポーター『むらサポ』](#) [プライバシーポリシー](#)

ご存じですか？地域で行う共同活動は、持続可能な社会をつくり継承するという点で、SDGsの目標達成に貢献しています！

小戸下組環境保全会



経済(構造改革の後押し等、地域農業への貢献)

【目標2】持続可能な農業生産を支えるため、水路等の適切な保安全管理を行っています。

【目標9】資源向上支払(共同・長寿命化)活動は災害に強いインフラづくりにつながります。



水路の草刈り



水路の泥上げ



水路の軽微な補修等



資源と環境(地域資源と農村環境の保全等への貢献)

【目標6】施設等の定期的な巡回点検・清掃は水質保全につながっています。

【目標13】気候変動及びその影響を緩和するための活動を実施しています。



施設等の定期的な巡回点検・清掃



異常気象後の対応



社会(農村の地域コミュニティの維持・強化への貢献)

【目標11】【目標16】

女性会や子供会など多様な主体が活動組織の構成員として参画しています。



施設等の定期的な巡回点検・清掃



植栽等の景観形成活動



年度活動計画の策定

身近なところにあるSDGsに関する活動



社会（農村の地域コミュニティの維持・強化への貢献）

【目標3】 多様な主体の活躍の場を創出しています。

【目標5】 女性の参画により取り組みの可能性を広げています。



植栽等の景観形成活動



女性の参画による報告会

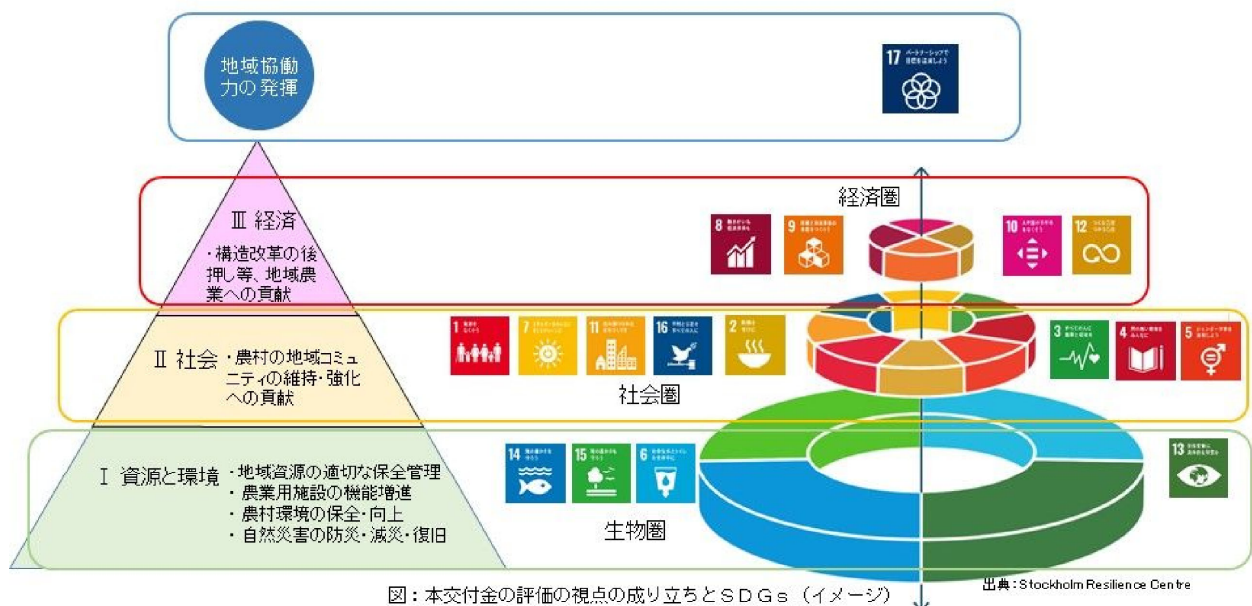
持続可能な開発目標（SDGs）と本交付金活動との関わりについて

持続可能な開発目標（以下「SDGs」という。）は、持続可能な世界を目指す国際目標です。

一方、多面的機能支払交付金は、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつある中、地域資源の適切な保全管理を推進するなど、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に資する各種の取組が地域住民による共同活動により営まれ、良好な地域社会の維持及び形成に重要な役割を果たすものです。

SDGsと本交付金の活動目標は、持続可能な社会を目指す点において共通しており、親和性が高いものと考えられます。

このため、SDGsと本交付金の活動内容の関係性から、具体的に共通する部分を確認し、本交付金の活動が、持続可能でよりよい世界を目指すSDGsの達成にどのように貢献しているか整理しました。



出所：農林水産省ホームページ：SDGs（持続可能な開発目標）× 多面的機能支払交付金



1

次世代に残そう
美しい農村環境！

6 安全な水とトイレ
を世界中に



Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sat

1

2

3

8

9

10

15

16

17

22

23

24

29

30

31



2

草刈り作業中！
みんなで農地を守っていこう

2 飢餓を
ゼロに



Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sat

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

社会貢献、SDGs にご関心のある企業の皆様、農業・農村での協働活動を通じて地域への貢献を考えてみませんか



■農業・農村の多面的機能を知っていますか

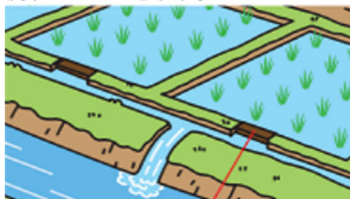
農業・農村は、私たちが生きていくのに必要な米や野菜などを生産する役割を果たしています。しかし、それだけではありません。農村で農業が継続して行われることにより、私たちの生活に色々な『めぐみ』をもたらしています。この『めぐみ』を「農業・農村の有する多面的機能」と呼んでいます。

■農業・農村の多面的機能ってどんな機能ですか

例えば、水田は雨水を一時的に貯留し、洪水や土砂崩れを防いだり、多様な生きものを育んだり、また、美しい農村の風景は、私たちの心を和ませてくれるなどの役割を果たしており、そのめぐみは、地域住民はもちろん都市住民を含めて国民全体に及んでいます。

田の水を貯める機能

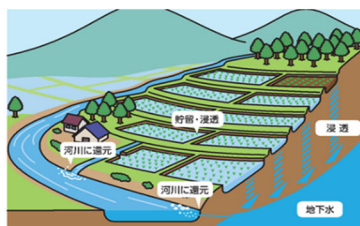
田は、大雨の際、雨水を一時的に貯め、時間をかけてゆっくりと下流に流すことができます。



排水口に堰板を使って水の深さの調節ができます。

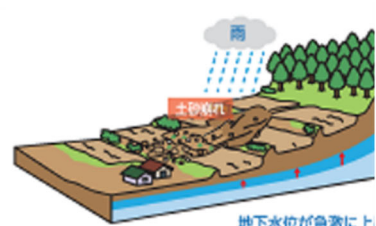
川の流れの安定、地下水かん養

田畑に降った雨水は、水路を通じて、また地下水としてゆっくりと河川に還元されます。



土砂崩れや水害の防止

長い間耕作が行われないと、雨水の貯留機能が弱まり、土砂くずれや水害が起きやすくなります。



教育、体験、福祉、交流の場

田畑を活用した情操教育、農業体験、福祉との連携、都市と農村との交流を行うことができます。



生物多様性の維持

田のなかにはプランクトンやそれを捕食する様々な生き物が息しています。毎年、春の田植えの頃にはカエル、夏にはホタル、秋の稲刈り頃にはトンボが現れます。



美しい景観、文化の伝承

農村の美しい景観は農業の営みによって形成され、伝統行事や祭りの多くは、農業に由来し引き継がれています。



「はざかけ」の田んぼと茅葺きの民家（京都府美山町）

図1 農業・農村の有する多面的機能の例

■農業・農村の多面的機能はどのように守られているのでしょうか

- 多面的機能は、農村で農業が継続して行われることにより保全・発揮されています。具体的には、以下のような地域の共同活動によって支えられています。
- 農業には水が必要です。また、大雨の時には農地からの排水が必要です。こうした用水・排水は、農村に張り巡らされた水路を通じて取り込んだり吐き出したりしています。
- こうした水路は、雑草が生えたり土砂が溜まったりすると流れが悪くなり農業生産に支障がでるだけでなく、例えば、排水が悪くなると水があふれて周辺の住宅や施設にも悪影響が出かねないため、農業者をはじめ地域の人々の総出で草刈や土砂さらいをすることにより、守られています。



水路、農地周辺の草刈



水路の土砂さらい



農道の補修

■多面的機能の保全活動は、SDGs 目標達成にも貢献しています

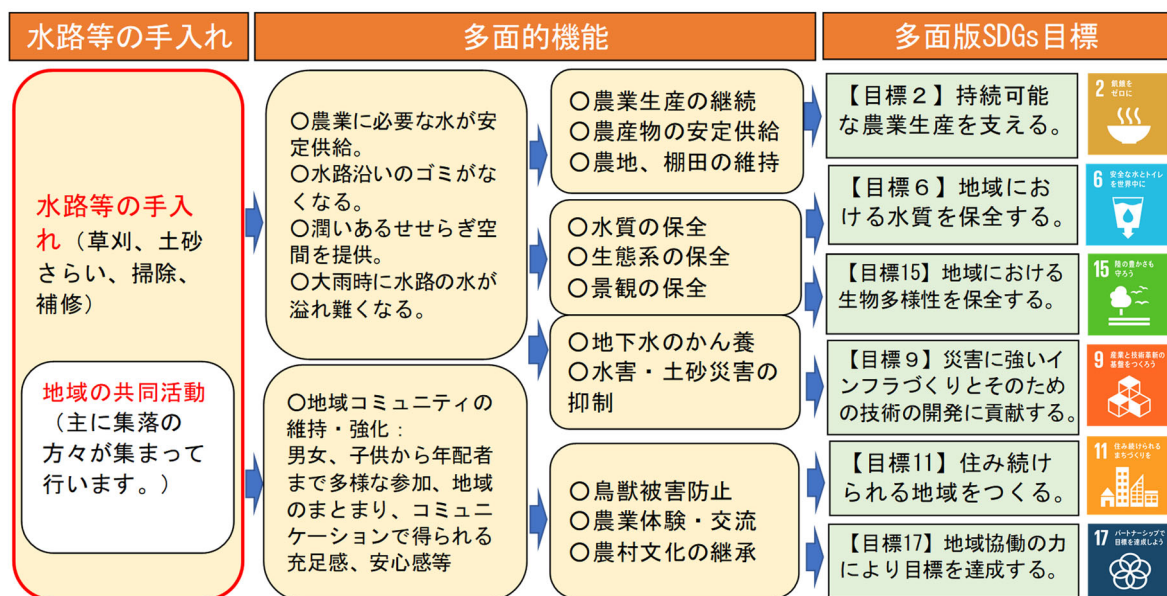


図2 多面的機能の保全活動とSDGs目標との関係(例)

■多面的機能を守っている農村で高齢化と人口減少が進んでいます

これまで、草刈や土砂さらい等は地域の方々のみで行ってきましたが、将来を考えた場合、地域外の人にも共同活動に参加してもらわないと、多面的機能を支える水路や農地の保全、地域のコミュニティ活動が十分にできなくなってしまう。

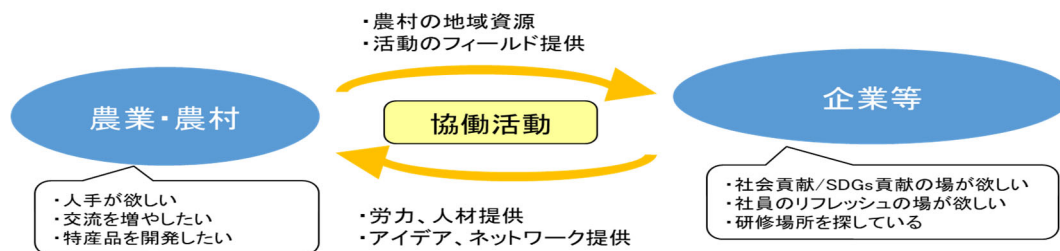


図3 外部の方々の参加によって期待される協働活動のイメージ

地域の方々との協働活動は、草刈や土砂さらいなどの農作業の手伝いから始まり、収穫の喜びを分かち合うことができ、地域コミュニティの活性化や、地域資源を活用したビジネスチャンスに結びつく可能性もあり、企業の皆さんにとって地域貢献、SDGs 貢献につながり、また、従業員の皆さんにとってリフレッシュの場になるなど多くのメリットがあります。

■農村との連携・地域への貢献にご関心をお持ちの皆様、是非一度、ご連絡、ご相談ください。連携・貢献に向けた地域とのつながりをサポートします。

問合せ先：〇〇(団体名) 〇〇(担当名) TEL: 〇〇

資料：農林水産省ホームページ等から編集(作成：一般財団法人 日本水土総合研究所)

多面的機能支払の活動とSDGsの整理表(案)

活動項目	説明（具体的な活動等）	SDGs目標	多面版SDGs15の目標
農地維持			
地域資源の基礎的な保全活動	草刈り、泥上げ等地域資源の適切な保安全管理により、持続可能な農業生産を支える		2. 飢餓をゼロに 持続可能な農業生産を支える
	草刈り、泥上げ等地域資源の適切な保安全管理により、異常気象時の被害軽減に取り組む		13. 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する
異常気象時の対応	異常気象後の見回り、応急措置を行い、災害に対する強靱性、対応力を強化する		13. 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する
研修	各種研修等に積極的に参加し、国、地方公共団体、関係団体等との連携や技術、情報の共有化を図る		17. パートナリシップで目標を達成しよう 地域協働の力により目標を達成する
地域資源の適切な保安全管理のための推進活動	構造変化に対応した保安全管理の目標に向けた活動により、持続可能な農業生産を支える		2. 飢餓をゼロに 持続可能な農業生産を支える
	構造変化に対応した保安全管理の目標（多様な主体・連携型）に向けた活動により、活動組織に参画する主体を増加させる		16. 平和と公正をすべての人に 多様な主体の参画による地域づくりを促進する
資源向上（共同：施設の軽微な補修）			
機能診断・施設の軽微な補修	機能診断による劣化状況等の早期発見、予防保全活動の実施により、安全で災害に強いインフラを作る		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する
	機能診断による劣化状況等の早期発見、予防保全活動の実施により、施設を長く使う（施設の長寿命化を図る）		12. つくる責任、つかう責任 持続可能な生産・消費を進める
補修技術等に関する研修	補修技術等に関する研修を行い、安全で災害に強いインフラを作る		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する
	補修技術等に関する研修を行い、災害に対する強靱性、対応力を強化する		13. 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する
	各種研修等に積極的に参加し、国、地方公共団体、関係団体等との連携や技術、情報の共有化を図る		17. パートナリシップで目標を達成しよう 地域協働の力により目標を達成する
資源向上（長寿命化）			
補修、更新等	補修、更新等により、安全で災害に強いインフラを作る		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する
	補修等により、施設を長く使う（施設の長寿命化を図る）		12. つくる責任、つかう責任 持続可能な生産・消費を進める
資源向上（共同：農村環境保全活動）			
生態系保全活動	生態系保全活動に取り組み、地域における生物多様性を保全する		15. 陸の豊かさも守ろう 地域における生物多様性を保全する
	自然を保護する活動を実践する		11. 住み続けられるまちづくりを 住み続けられる地域をつくる
生態系保全（生物の生息状況の把握）	生物の生息状況の把握により外来種の侵入を防止する		15. 陸の豊かさも守ろう 地域における生物多様性を保全する
生態系保全（外来種の駆除）	外来種を駆除する取り組みを行う		15. 陸の豊かさも守ろう 地域における生物多様性を保全する
水質保全活動	水質保全活動、ゴミ等の投棄防止や水の循環利用を増やすなどの取組によって、水質を改善する。		6. 安全な水とトイレを世界中に 地域における水質を保全する

多面的機能支払の活動とSDGsの整理表(案)

活動項目	説明（具体的な活動等）	SDGs目標		多面版SDGs15の目標
	水質保全活動により、ゴミの流出や富栄養化などによる海洋の汚染を防ぐ。		14. 海の豊かさを守ろう	海洋・海洋資源を保全する
水質保全活動（水田からの濁水管理、循環かんがい）	水田からの濁水管理や循環かんがい等により、地域内外の水質を保全し、水資源の持続可能な管理、利用を進める		12. つくる責任、つかう責任	持続可能な生産・消費を進める
景観形成・生活環境保全	施設等の定期的な巡回点検・清掃等によるごみの除去等により水質を保全する		6. 安全な水とトイレを世界中に	地域における水質を保全する
	施設等の定期的な巡回点検・清掃等によるごみの除去等により、ゴミの流出や富栄養化の防止を図る		14. 海の豊かさを守ろう	海洋・海洋資源を保全する
	景観形成活動により、地域住民以外の方が来訪する地域資源を創出する		8. 働きがいも経済成長も	地域における所得向上や雇用の確保を図る
景観形成・生活環境保全（伝統的施設や農法の保全・実施）	伝統的施設や農法の保全・実施により、地域の文化を伝承する		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
農村環境保全活動	様々な取り組みや交流活動により、老若男女、地域内外を問わず、多様な主体の活動の場を創出し、やすらぎや福祉の機会を提供する		3. すべての人に健康と福祉を	やすらぎや福祉の機会を提供する
水田貯留機能増進・地下水かん養	水田の貯留機能向上活動により、災害に対する強靱性、対応力を強化する		13. 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する
	水田の地下水かん養機能の発揮や水源かん養林の保全により、水資源の持続可能な管理、利用を進める		12. つくる責任、つかう責任	持続可能な生産・消費を進める
	水源かん養林の保全により、海洋資源を保全する		14. 海の豊かさを守ろう	海洋・海洋資源を保全する
資源循環	農業用水の反復利用により、農業用水を有効に活用する		12. つくる責任、つかう責任	持続可能な生産・消費を進める
	有機性物質の堆肥化により、資源循環を無駄なく使い、農業を持続可能なものとする		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する
	有機性物質の堆肥化、間伐材等を利用した防護柵等の適正管理により、資源循環の取り組みを進める		12. つくる責任、つかう責任	持続可能な生産・消費を進める
	小水力発電施設の適正管理により、持続可能なエネルギーの利用を推進する		7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	持続可能なエネルギーの利用を推進する
農村環境保全活動	農村環境保全活動の実践活動や広報活動、啓発活動、地域住民等との交流活動により、持続可能な地域づくりへの理解を深める		4. 質の高い教育をみんなに	地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する
啓発・普及活動（広報活動）	広報活動により、多様な主体の参画を促進する		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
啓発・普及活動（交流活動）	地域住民等との交流活動により、活動への関心を高める		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
啓発・普及活動（広報活動・交流活動）	広報活動・交流活動により、地域住民以外や企業、大学等、都市と農村の連携を促進する		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
啓発・普及活動（学校教育等との連携）	学校教育等との連携等により、地域の農業や環境保全、持続可能な地域を作るための教育の場を創出する		4. 質の高い教育をみんなに	地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する
啓発・普及活動	広報活動、啓発活動、地域住民等との交流活動により、自然と調和したライフスタイルの啓発・普及に取り組む		12. つくる責任、つかう責任	持続可能な生産・消費を進める

多面的機能支払の活動とSDGsの整理表(案)

活動項目	説明（具体的な活動等）	SDGs 目標		多面版SDGs15の目標
啓発・普及活動 （地域内の規制等の取 り決め）	規制（ルール、約束事等）を取り決めて、自然と調和したライフスタイルの啓発・普及に取り組む		12. つくる責任、つかう責任	持続可能な生産・消費を進める
啓発・普及活動 （上下流等の交流活動）	水田を利用した水田貯留機能増進、地下水かん養を推進するために上下流等の中で連携を図り、災害に対する強靱性、対応力を強化する		13. 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する
	水田を利用した水田貯留機能増進、地下水かん養を推進するために上下流等の中で連携を図り、都市と農村の連携を図る		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
啓発・普及活動 （行政機関等との連携）	農村環境保全活動の啓発・普及のために行政機関等への情報提供や情報共有等による連携を図る		17. パートナリシップで目標を達成しよう	地域協働の力により目標を達成する
多面的機能の増進を図る活動				
遊休農地の有効活用	地域内外からの営農者の確保や地域住民等の活動により、遊休農地を有効活用する		2. 飢餓をゼロに	持続可能な農業生産を支える
	農業体験や景観形成等の場の提供等により都市農村交流の場を創出したり、特産物の生産や生産物の6次産業化へ発展させたりする		8. 働きがいも経済成長も	地域における所得向上や雇用の確保を図る
鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化	鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化により、農地利用や地域環境の改善のための活動により持続可能な農業生産を支える		2. 飢餓をゼロに	持続可能な農業生産を支える
地域住民による直営施工	直営施工による施設の補修や環境保全施設の設置、そのための技術取得等により、安全で災害等に強いインフラを作る		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する
	直営施工による施設の補修やそのための技術取得等により、災害に対する強靱性、対応力を強化する		13. 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する
防災・減災力の強化	水田やため池の雨水貯留機能の活用や危険ため池の管理体制の整備、災害時における応急体制の整備等、地域が一体となった防災・減災力の強化のための活動により、災害に対する強靱性、対応力を強化する		13. 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する
やすらぎ・福祉及び教育機能の活用	医療・福祉施設等との連携等により、地域資源の有するやすらぎや福祉の機会を提供する		3. すべての人に健康と福祉を	やすらぎや福祉の機会を提供する
	医療・福祉施設等との連携等により、地域資源の有するやすらぎや教育の場としての機能を活用し、多くの人が参画した地域づくりを進める		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
	医療・福祉施設等との連携等により、地域資源の有するやすらぎや教育の場としての機能を活用し、誰でも参加できるしくみをつくる		16. 平和と公正をすべての人に	多様な主体の参画による地域づくりを促進する
農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	伝統的な農業技術、農業に由来する行事の継承等、農村文化を伝承する。		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
	伝統的な農業技術、農業に由来する行事の継承等により、地域の文化の振興や6次産業化、持続的な観光を促進する		8. 働きがいも経済成長も	地域における所得向上や雇用の確保を図る
広報活動・農的関係人口の拡大	広報活動により、多様な主体の参画を促進する		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる
	広報活動により、地域住民以外や企業、大学等、都市と農村の連携を促進する		11. 住み続けられるまちづくりを	住み続けられる地域をつくる

多面的機能支払の活動とSDGsの整理表(案)

活動項目	説明（具体的な活動等）	SDGs目標	多面版SDGs15の目標
全般			
計画策定（多様な主体による活動）	農業者以外の団体など、多様な主体が活躍する場を創出する		11. 住み続けられるまちづくりを 住み続けられる地域をつくる
組織構成（役員、構成員の多様化）	活動組織に参画する（役員や構成員となる）主体を増やす（減少させない）		16. 平和と公正をすべての人に 多様な主体の参画による地域づくりを促進する
女性の参画	活動組織の役員や活動に参加する女性の割合を増加させる		5. ジェンダー平等を実現しよう 女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる
	女性が中心となって企画する活動を作る		5. ジェンダー平等を実現しよう 女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる
	活動内容や時間帯等、女性が参加しやすい工夫をして、女性の参画、参加を促す		5. ジェンダー平等を実現しよう 女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる
持続可能な地域づくりに向けた人材育成	持続可能な地域づくりに向け、組織運営や事務を担う人材の育成を行う		12. つくる責任、つかう責任 持続可能な生産・消費を進める
持続可能な地域づくりに向けた組織体制の検討	持続可能な地域づくりに向け、組織体制（役員構成、女性や非農家等の参画、世代交代、広域化、事務委託等）を行う		12. つくる責任、つかう責任 持続可能な生産・消費を進める
NPO法人化等組織の体制強化	NPO法人化や広域組織化等により、組織の連携体制強化を図る		17. パートナリーシップで目標を達成しよう 地域協働の力により目標を達成する
自己評価、SDGsアイデアシート等を活用した持続可能な地域づくりの点検	これまでの活動や組織運営を定期的に振り返り、持続可能な地域づくりについて点検して、その結果を共有する		12. つくる責任、つかう責任 持続可能な生産・消費を進める
環境保全型農業直接支払交付金等への取り組み	認定農用地の区域内で環境保全型農業直接支払交付金や有機農業等に取り組む農業者を支援し、持続可能な食料生産を支える		2. 飢餓をゼロに 持続可能な農業生産を支える
	認定農用地の区域内で環境保全型農業直接支払交付金や有機農業等に取り組む農業者を支援し、水質を保全する		6. 安全な水とトイレを世界中に 地域における水質を保全する
地産地消、6次産業化等	地産地消や地域の農産物や地域資源を活用した新事業（6次産業化等）を支援している。		8. 働きがいも経済成長も 地域における所得向上や雇用の確保を図る
地産地消	地産地消を推進する		12. つくる責任、つかう責任 持続可能な生産・消費を進める
都市農村交流	地域住民以外や企業、大学等と連携した活動を行う		11. 住み続けられるまちづくりを 住み続けられる地域をつくる
都道府県、市町村、推進組織等との連携	都道府県、市町村、推進組織等との連携を積極的に行う		17. パートナリーシップで目標を達成しよう 地域協働の力により目標を達成する
土地改良区との連携	土地改良区が構成員として参加する等、土地改良区との連携を図る		17. パートナリーシップで目標を達成しよう 地域協働の力により目標を達成する
他の活動組織や団体との連携	他の活動組織や団体と連携して活動を行う		17. パートナリーシップで目標を達成しよう 地域協働の力により目標を達成する
大学や企業等との連携	大学や企業等との連携により、研究開発の促進や技術の向上に貢献する		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する



小学生向け学習動画を制作！

～田んぼの多面的機能について動画で楽しく学ぼう～

活動組織の皆様のために、田んぼの持つ大切な役割や魅力について子供たちが楽しく学べる動画を作成しました！

農業学習の導入や、田植え体験の事前学習、家庭学習教材などにぜひご活用ください！

**Youtube
で公開中！**

動画の内容をちょっとだけご紹介！！

第1章 米を作る田んぼ



大切な米作り。田植えから稲刈り・ご飯になるまでをご紹介します！

第2章 生きものの命つながる田んぼ



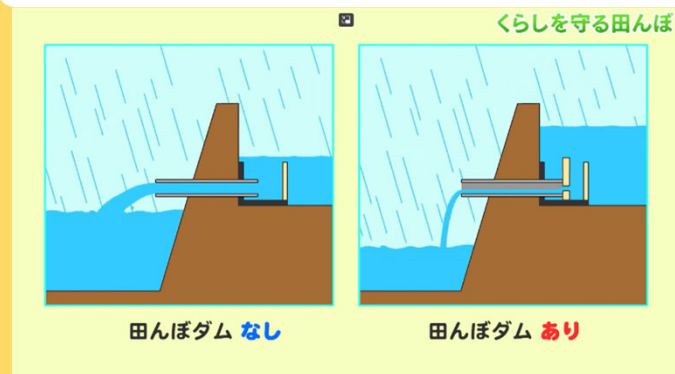
田んぼはさまざまな生きものが暮らす場所。生きものたちの命のつながりをご紹介します！

第3章 田んぼに水がたまるのは？



田んぼのあぜを守り、水をためるための取組をご紹介します！

第4章 くらしを守る田んぼ



生きもののすみかになっているだけじゃない！田んぼダムの仕組みを動画で解説！

URL : https://www.youtube.com/watch?v=CVyRjZ9o_gs&t=219s

＜お問合せ＞農林水産省 農村振興局 整備部 農地資源課
多面的機能支所推進室

TEL: 03-3502-8111 (内線5618)



農林水産省

会見・報道・広報

政策情報

統計情報

申請・お問い合わせ

農林水産省について

[ホーム](#) > [会見・報道・広報](#) > [報道発表資料](#) > 小学生向けに学習コンテンツを公開！

プレスリリース

小学生向けに学習コンテンツを公開！

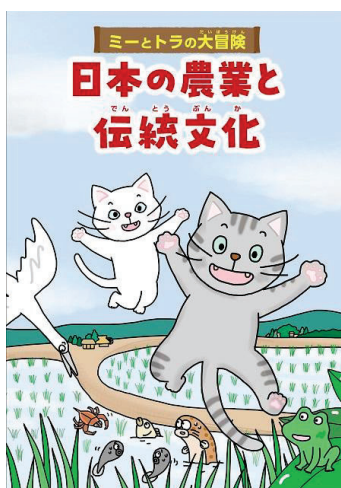
ツイート

印刷

令和5年1月19日
農林水産省

～マンガや動画で農業や農村、農業遺産等について楽しく学びませんか～

農林水産省は、次世代を担うこどもたちへ農業や農村の有する魅力を楽しく分かりやすく伝えるため、学習マンガや動画等の教材を制作しました。全国の教育現場やご家庭でご活用ください。



1.概要

農林水産省は、こどもたちが農業や農村の大切な役割や魅力を楽しく学べる学習マンガ「ミーとトラの大冒険 日本の農業と伝統文化」を制作しました。また、学習マンガに加えて、「農業遺産」や「田んぼの魅力」を伝える動画も制作しました。これらの学習マンガや動画は、全国の教育現場やご家庭での学習教材としてご利用いただけます。
(農林水産省補助事業、実施主体：株式会社NHKエデュケーショナル)

2.学習教材の紹介

【学習マンガ】

農業や農村の魅力を学べる学習マンガ「ミーとトラの大冒険 日本の農業と伝統文化」を制作しました。この学習マンガは、好奇心旺盛なネコの「トラ」がタイムスリップし、それぞれのシーンで出会う小鳥やカエルなどの生き物から、農業や農村の魅力を教えてもらうストーリーです。

(学習マンガのポイント)

- ・ 各ページの欄外にマンガ情報を補完する豆知識を記載し、動画「ニッポンの農業遺産」「のぞいてみよう！田んぼの世界」や関連するウェブサイトへのリンクを掲載。
- ・ 保護者向け解説資料として、マンガに関連するより詳しい情報（全12ページ）を掲載。マンガをきっかけに子どもたちの興味・関心を高める工夫。
- ・ 小学校4年生以上の児童の家庭用学習教材として利用できます。

【動画・学習用スライド】

2種類の動画コンテンツ「ニッポンの農業遺産」、「のぞいてみよう！田んぼの世界」と農業遺産に関する学習用スライドを作成しました。

ニッポンの農業遺産（10分）



（動画「ニッポンの農業遺産」オープニング）

農業遺産地域の魅力や文化等を楽しく学べる内容となっており、小学校の「社会科」や「総合的な学習の時間」の授業で活用できます。

のぞいてみよう！田んぼの世界（10分）



（動画「のぞいてみよう！田んぼの世界」オープニング）

田んぼの魅力や生き物の生態、田んぼの機能を魅力的に紹介しています。

3.教材の活用方法のご案内

（1）電子媒体

作成した教材は農林水産省補助事業の実施主体である株式会社NHKエデュケーショナルのホームページ上で公開しています。下記サイトからご活用ください。（学習マンガはダウンロードできます。動画教材はストリーミング配信をご覧ください。）
<https://www.nhk-ed.co.jp/business/kyozai/nougyou> （外部リンク）

（2）紙媒体

家庭学習用の学習マンガの紙媒体の郵送を希望される方（10部以上配布頂ける方）は、インターネットにて、以下の申込先に、氏名（ふりがな）、ご所属、送付先住所、送付先電話番号、メールアドレス、配布する範囲、希望部数を記入の上、申込みください。

<お申込先>

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/nousin/soumu/mangayuusou.html>

<申込締切>

令和5年3月10日（金曜日）12時00分必着（先着100名程度まで）

- ・ お申込みいただいた方には、郵送前に確認のご連絡をします。
- ・ 申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、郵送の確認等ご本人への連絡を行う場合に限り利用させていただきます。
- ・ 簡単な感想文の様式を同封します。今後の活動に役立てるために、感想文の送付にご協力をお願いします（PDF形式にスキャンして、同封するE-mailアドレスにご提出ください（郵送も受付可）。）。

紙媒体の郵送について御不明な点がある場合には、下記お問い合わせ先の農村振興局総務課総括班までご連絡をお願いいたします。

4. お問い合わせ先

<学習マンガの郵送について>

農村振興局総務課総括班

担当者：村本、金子

代表：03-3502-8111（内線5403）

ダイヤルイン：03-3591-6098

<学習教材について>

農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課農村環境対策室農業遺産班

担当者：石堂、伊藤

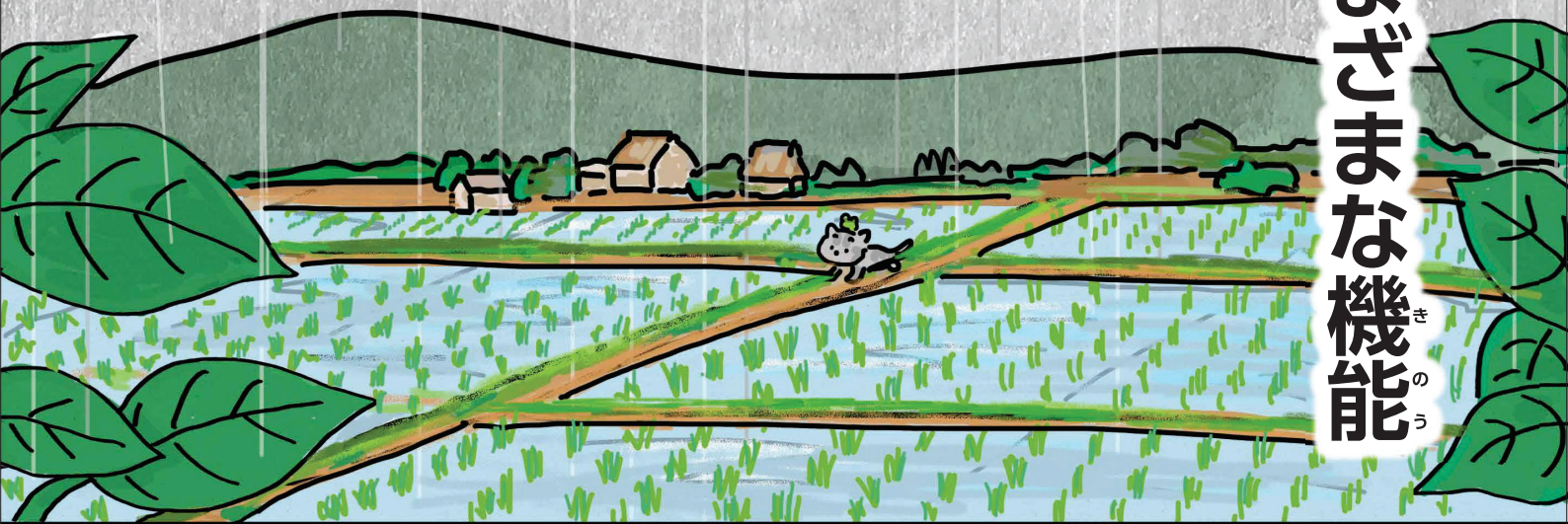
代表：03-3502-8111（内線5621）

ダイヤルイン：03-6744-0250

③ すごいぞ！

田んぼの力・さまざまな機能

うわあ
すごい雨！



あれ！
こんな雨降りの中
何をしてるんだらう？

畦がくずれたり
水路から水が
あふれたりしてないか
見回ってるんだよ



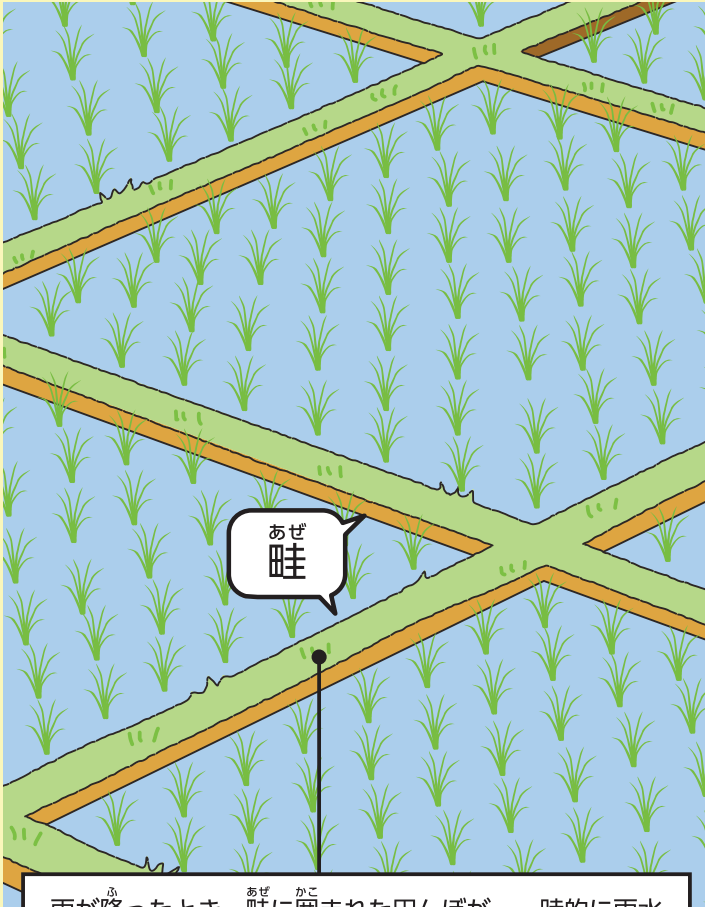
「見沼代用水(→14ページ)」には、3mの水位差を乗り越えることができる「見沼通船堀」がつけられました。
見沼通船堀は日本最古の閘門式運河であり、同じ構造である、パナマ運河より180年も早くつくられました。



あぜ 蛙は一時的に雨水をためる役割をしているよ やくわり

それができる理由は…

①田んぼが畦に囲まれているから

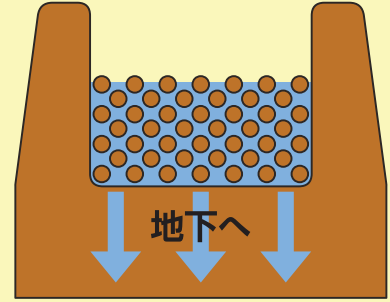


雨が降ったとき、畦に囲まれた田んぼが、一時的に雨水をためます。田んぼから水もれしないように、日ごろから「畦ぬり」(→7ページ)は大切です。

②田んぼの泥が水をゆっくりしみこませるから

しろ 代かき前

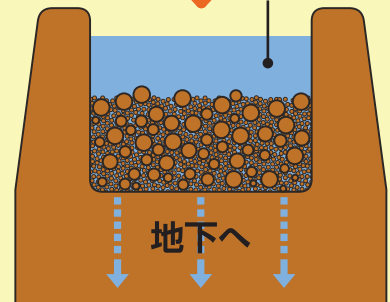
どろ 泥(土)があら
いと雨水のし
みこみが早い



しろ 代かき

水がたまる！

しろ 代かき後



「代かき」(→7ページ)で田んぼの泥(土)が細くなり、雨水の通り道のすき間をうめます。すると、雨水はゆっくり地下へしみこんでいきます。



日本全国の水田に
ためられる水の量は
東京ドームの何杯分
でしょうか！

答えは
次のページ！

ここで
クイズ！



田んぼには洪水を
起こりにくくする
働きがあったなんて
おどろき！

多面的機能支払交付金

【令和5年度予算概算決定額 48,652（48,702）百万円】

<対策のポイント>

地域共同で行う、多面的機能を支える活動や、地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る活動を支援します。

<事業目標>

- 農地・農業用水等の保全管理に係る地域の共同活動への多様な人材の参画率の向上（5割以上〔令和7年度まで〕）
- 農地・農業用水等の保全管理に係る地域の共同活動により広域的に保全管理される農地面積の割合の向上（6割以上〔令和7年度まで〕）

<事業の内容>

1. 多面的機能支払交付金 47,050（47,050）百万円

- ① 農地維持支払
地域資源の基礎的保全活動等の多面的機能を支える共同活動を支援します。
- ② 資源向上支払
地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動を支援します。

交付単価		(円/10a)			
		都府県		北海道	
		①農地維持支払 (共同)※1	②資源向上支払 (長寿命化)※1,2,3	③農地維持支払 (共同)※1	④資源向上支払 (長寿命化)※1,2,3
田	3,000	2,400	4,400	1,920	3,400
畑	2,000	1,440	2,000	1,000	600
草地	250	240	400	130	400

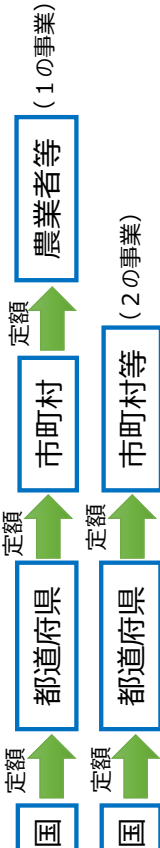
〔5年間以上実施した地区は、②に75%単価を適用〕

- ※1：②、③の資源向上支払は、①の農地維持支払と併せて取り組むことが必要
- ※2：①、②と併せて③の長寿命化に取り組む場合は、②に75%単価を適用
- ※3：③の長寿命化において、直営施工を行わない等の場合は、5/6単価を適用

2. 多面的機能支払推進交付金 1,602（1,652）百万円

交付金の適正かつ円滑な実施に向けて、都道府県、市町村等による事業の推進を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

農地維持支払

農地法面の草刈り

資源向上支払

水路の泥上げ

農道の路面維持

水路のひび割れ補修

農道の窪みの補修

実施主体：農業者等で構成される組織（①及び③は農業者のみで構成する組織でも取組可能）
対象農用地：農振農用地及び多面的機能の発揮の観点から都道府県知事が定める農用地

農地維持支払

農地法面の草刈り

資源向上支払

水路の泥上げ

農道の路面維持

水路のひび割れ補修

農道の窪みの補修

実施主体：農業者等で構成される組織（①及び③は農業者のみで構成する組織でも取組可能）
対象農用地：農振農用地及び多面的機能の発揮の観点から都道府県知事が定める農用地

農地維持支払

農地法面の草刈り

資源向上支払

水路の泥上げ

農道の路面維持

水路のひび割れ補修

農道の窪みの補修

実施主体：農業者等で構成される組織（①及び③は農業者のみで構成する組織でも取組可能）
対象農用地：農振農用地及び多面的機能の発揮の観点から都道府県知事が定める農用地

【加算措置】 (円/10a)

項目		都府県		北海道	
多面的機能の更なる増進	多面的機能の増進を図る活動の取組数を新たに1つ以上増加させる場合等	田		400	320
		畑		240	80
農村協働力の深化	上記の支援を受けた上で、構成員のうち非農業者等が4割以上を占め、かつ実践活動に構成員の8割（役員に女性が2名以上参画している場合は6割）以上が毎年度参加する場合	草地		40	20
		田		400	320

項目	都府県	北海道	交付金（定額）
広域化への支援 広域活動組織の面積規模等に 応じた交付額	3集落以上または50ha以上	3集落以上または1,500ha以上	4万円/年・組織
	200ha以上	3,000ha以上	8万円/年・組織
	1,000ha以上	15,000ha以上	16万円/年・組織

【お問い合わせ先】 農村振興局農地資源課（03-6744-2191）

多面的機能支払 SDGsアイディアシート(案)

参考資料10

SDGs達成に貢献する活動の実施状況を確認してみましょう

※のある項目は、実績報告を参照してチェック可能な内容

①実施している取り組みにチェックをつけてください

I. 資源と環境(地域資源と農村環境の保全等への貢献)	
【目標6】地域における水質を保全する。	
 6 安全な水とトイレを世界中に	6.3 水質保全、ゴミ等の投棄防止、水の循環利用を増やすなどの取組によって、水質を改善する。
	☐ 畑からの土砂流出対策に取り組んでいる《水質保全》※
	☐ 水質保全等を考慮した施設の適正管理、循環かんがいの実施等に取り組んでいる《水質保全》※
	☐ 施設等の定期的な巡回点検・清掃に取り組んでいる《景観形成・生活環境保全》※
	☐ 本交付金と合わせて環境保全型農業直接支払交付金に取り組んでいる
☐ 下記の活動に取り組んでいる(チェックを付けたら、活動内容欄に具体的な活動内容を記載してください) 活動内容:	
【目標13】気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。	
 13 気候変動に具体的な対策を	13.1 災害に対する強靱性、対応力を強化する。
	☐ 排水路等の草刈りや泥上げ、点検等により異常気象時等の被害軽減に取り組んでいる《農地維持》
	☐ 異常気象後の見回りや応急措置により、異常気象時等の被害軽減に取り組んでいる《農地維持》
	☐ 水田の貯留機能向上活動に取り組んでいる《水田貯留機能増進》※
	☐ 地域住民による直営施工に取り組んでいる《増進活動》※
☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	
13.3 災害時における応急体制の整備、水田やため池の雨水貯留機能の活用などによる防災・減災のための啓発・普及を図る。	
☐ 防災・減災力の強化に取り組んでいる《増進活動》※	
☐ 地域における水田を利用した水田貯留機能増進・地下水かん養を推進していくために下流域と上流域との間での情報交換会の実施等により、連携を図っている《啓発・普及活動》	
☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	
【目標14】海洋・海洋資源を保全する。	
 14 海の豊かさを守ろう	14.1 海洋ゴミや富栄養化などによる海洋の汚染を防ぐ。
	☐ 水質保全活動により、海洋ゴミや海の汚染の減少に取り組んでいる《水質保全》※
	☐ 施設等の定期的な巡回点検・清掃により、海洋ゴミや海の汚染の減少に取り組んでいる《景観形成・生活環境保全》※
	☐ 水源涵養林の保全により、水質浄化や海の環境保全に取り組んでいる《水田貯留機能増進・地下水かん養》
	☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
【目標15】地域における生物多様性を保全する。	
 15 陸の豊かさも守ろう	15.5 生物多様性保全のための取組を行う。
	☐ 生態系保全活動に取り組んでいる《生態系保全》※
	☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	15.8 外来種の侵入を防止するとともに、外来種を駆除する取組を行う。
	☐ 外来種の駆除に取り組んでいる《生態系保全》※
☐ 生物の生息状況の把握により、外来種の侵入を防止している《生態系保全》	
☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	
II. 社会(農村の地域コミュニティの維持・強化への貢献)	
【目標3】やすらぎや福祉の機会を提供する。	
 3 すべての人に健康と福祉を	3.4 地域資源の有するやすらぎや教育の場としての活用を図る。
	☐ 地域資源の有するやすらぎや教育機能を活かす活動に取り組んでいる《増進活動》※
	☐ 様々な取組や交流活動により、老若男女、地域内外を問わず、多様な主体の活躍の場を創出している《農村環境保全活動》
	☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	【目標4】地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する。
 4 質の高い教育をみんなに	4.7 持続可能な地域づくりに必要な知識や技術について、地域住民等の理解を深めるための啓発・普及を図る。
	☐ 農村環境保全活動の実践活動や啓発・普及活動を通じて、持続可能な地域づくりへの理解を深める取組を行っている《農村環境保全活動》
	☐ 学校教育等との連携により、地域の農業や環境保全に関する学習の機会を提供している《農村環境保全活動》
	☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	【目標5】女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる。
 5 ジェンダー平等を実現しよう	5.5 活動組織の役員や活動に参加する女性の割合を増加させる。
	☐ 活動組織の計画策定や運営等に女性が参画している(活動組織には女性役員がいる)※
	☐ 女性が中心となって企画している活動がある
	☐ 活動内容や時間帯等、女性が活動に参加しやすい工夫をしている
	☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:

【目標7】持続可能なエネルギーの利用を推進する。	
	7.2 再生可能エネルギーに関する施設を保全する。 ☐ 小水力発電施設の適正管理を行っている《資源循環》 ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
【目標11】住み続けられる地域をつくる。	
	11.3 多様な主体の参画により、持続可能な地域づくりをすすめる。 ☐ 農業者以外の団体が活動組織の計画策定や運営等に参画している ☐ 農業者以外の団体が中心となって企画している活動がある ☐ 地域外の団体や個人等が参加する活動を行っている ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	11.4 地域の文化や自然を保護する活動を実践する。 ☐ 生物多様性保全に配慮した施設の適正管理、放流・植栽を通じた在来生物の育成等に取り組んでいる《生態系保全》※ ☐ 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化に取り組んでいる《増進活動》※ ☐ 伝統的施設や農法の保全に取り組んでいる《景観形成・生活環境保全》 ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	11.a 都市的地域と農業地域が連携して活動に取り組む。 ☐ 活動組織の認定農用地は都市部と農村部にまたがっていて、都市部、農村部の住民が連携して活動を行っている。 ☐ 地域住民以外が参加する活動を行っている ☐ 地下水を利用する下流地域が上流域の地域と連携して、地下水かん養のための水田への水張りや水源かん養の保全活動を行っている《地下水かん養》 ☐ 洪水による被害を受ける下流地域が上流域の地域と連携して、水田貯留機能向上活動《田んぼダム等》に取り組んでいる《水田貯留機能増進》 ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
【目標16】多様な主体の参画による地域づくりを促進する。	
	16.7 活動組織に参画する主体を増加させる。 ☐ 女性や子どもが活動組織の計画策定や運営等に参画している(女性会、子供会、学校・PTAが活動組織の構成員として参画している)※ ☐ 地域住民の参画、地域外の団体や都市住民等との連携を図り、地域外を含め多様な地域資源管理の担い手の確保により保全管理を行っている(「多様な参画・連携」を構造変化に対応した保全管理の目標としている)※ ☐ 地域資源の有するやすらぎや教育機能を活かす活動に取り組んでいる《増進活動》※ ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:

Ⅲ. 経済(構造改革の後押し等、地域農業への貢献)

【目標2】持続可能な農業生産を支える。	
	2.4 安定した農業生産を支えるための地域資源の適切な保全管理と災害への対応力の強化を図るとともに、環境保全型農業の取り組みを推進する。 ☐ 安定した農業生産を支えるための地域資源の適切な保全管理を行っている《農地維持》 ☐ 本交付金と合わせて環境保全型農業直接支払交付金に取り組んでいる ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
【目標8】地域における所得向上や雇用の確保を図る。	
	8.9 地域の文化を振興するとともに、六次産業化や持続的な観光を促進する。 ☐ 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化に取り組んでいる《増進活動》※ ☐ 景観形成等により、地域住民以外の方が来訪する資源を創出している ☐ 地域の農林水産物や地域資源を活用した新事業の創出(6次産業化)、地産地消等の取組を支援している ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
【目標9】災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する。	
	9.1 地域資源の質的向上、長寿命化により、安全で災害などに強いインフラをつくる。 ☐ 資源向上支払(共同、長寿命化)に取り組んでいる ☐ 機能診断・補修技術等の研修を行っている《資源向上》 ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	9.4 資源循環の取り組みを進める。 ☐ 間伐材等を利用した防護柵等の適正管理等により、環境にやさしいインフラづくりを行っている《資源循環》 ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	9.5 大学や企業との連携により、研究開発の促進や技術の向上に貢献する。 ☐ 大学や企業等と連携した活動を行っている ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:

【目標12】持続可能な生産・消費を進める。	
 12 つくる責任 つかう責任	12.2 水資源の持続可能な管理、利用を進める。 ☐ 地下水かん養機能向上活動、水源涵養林の保全に取り組んでいる《水田貯留機能増進・地下水かん養》※ ☐ 農業用水の循環かんがいに取り組んでいる《水質保全・資源循環》 ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	12.5 資源循環の取り組みを進める。 ☐ 有機性物質のたい肥化やその利用を推進している《資源循環》 ☐ 農業用水の反復利用を支援している《資源循環》 ☐ 地産地消を推進している ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	12.6 これまでの活動を定期的に振り返り、活動の実施状況や成果を点検するとともに、取組の持続可能性を阻害するリスクを低減するための取組(持続可能な組織運営への取組)の実施状況の確認を促す。 ☐ これまでの活動を定期的に振り返り、活動の実施状況や成果を点検している ☐ 組織運営や事務を担う人材の育成を行っている ☐ 取組の継続に向けた組織体制の検討(役員構成、女性や非農家等の参画、世代交代、広域化、事務委託等)を行っている ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	12.8 持続可能な地域づくりや自然と調和したライフスタイルの啓発・普及に取り組む。 ☐ 農村環境保全活動に対する理解を深める啓発・普及活動を行っている《農村環境保全活動》 ☐ 農村環境保全活動を推進していくために必要な規制(ルール、約束事等)を取り決めている《農村環境保全活動》 ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:

地域協働力	
【目標17】地域協働の力により目標を達成する。	
 17 パートナリプで 目標を達成しよう	17.6 国、地方公共団体、関係団体等が連携し、技術や情報の共有化を推進する。 ☐ 都道府県、市町村や推進組織への情報提供、情報共有等を積極的に行っている ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	17.17 国、地方公共団体、関係団体、活動組織の連携体制を強化する。 ☐ 都道府県、市町村や推進組織との連携を積極的に行っている ☐ 活動組織のNPO法人化により組織体制を強化している※ ☐ 土地改良区と連携して活動を行っている(土地改良区が活動組織の構成員である)※ ☐ 他の活動組織や団体と連携した活動を行っている ☐ 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:

②活動組織のSDGs達成に向けた活動の実施状況を確認してみましょう。

SDGs達成に貢献する活動の実施状況(チェックのついた活動数)

	Ⅰ. 資源と環境				Ⅱ. 社会						Ⅲ. 経済				地域協働力
	目標6	目標13	目標14	目標15	目標3	目標4	目標5	目標7	目標11	目標16	目標2	目標8	目標9	目標12	目標17
															
SDGsの達成へ貢献	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0				0						0				0

③SDGsと活動組織の活動の関係について気づいたことをメモしてみてください。

④SDGsの達成への貢献について、あなたの活動組織のPRポイントを教えてください。

⑤今後の活動計画とSDGsについて記載してみましょう。